

文科省「SPReAD」事業 応募検 討者向け 緊急説明会(第2回) 趣旨説明

大阪大学D3センター

先進高性能計算基盤システム研究部門

伊達 進

利用説明会の位置付け

4月17日より公募が開始された文部科学省「AI for Scienceによる科学研究革新プログラム AI for Science萌芽的挑戦研究創出事業 (SPReAD)」を検討されている方向けに、当該プログラムで活用可能な計算資源と利用者支援について紹介・説明します。

本日の緊急説明会の趣旨

D3センターの役割、ミッションを理解していただき、「SPReAD」でのD3センターの計算資源利用をご検討いただくきっかけとしていただけることを願っています

緊急説明会での達成目標

- 大阪大学D3センター(D3C)とはどのような組織かを理解する。
- 大阪大学D3Cの計算資源について理解する。
 - 「SPReAD」で利用可能なGPU資源は？
- スーパーコンピュータの利用負担金と利用制度についてを理解する。
 - 「SPReAD」実施に伴い必要な予算は？
 - 「SPReAD」実施に伴い、どのような利用制度が必要ですか？
 - 「SPReAD」実施に伴い、計画調書の計算資源にはどのように書けばいいか？
- 大阪大学D3Cが提供する利用者支援の概要について理解する。
 - 「SPReAD」実施に伴い、どのような利用者支援が得られるか？

本日のプログラム

13:15-13:18 趣旨説明



D3センター 先進高性能計算基盤システム研究部門
伊達 進

13:18-13:45 文科省「SPReAD」事業に向けた計算資源・利用者支援のご紹介

D3センター先進高性能計算基盤システム研究部門
高橋慧智

13:45-14:00 個別相談会（希望者のみ）